

外部評価結果の公表シート

整理番号	事業名
41	ファミリー・サポート・センター事業費

所管部局
子ども未来部子どもサービス課

※()の数字は、委員数

所管部局の評価			外部評価	
評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価の妥当性	「妥当でない」と評価した理由
必要性	事業の市民ニーズ	評価対象外		○法令で定められた事業であるとしても、当事業を有効的に実施するためには、常に市民のニーズを意識し、かつ、的確に把握する必要があるのではないか。
	市の関与の妥当性	法令・条例等の根拠により関与が妥当	妥当(4) 妥当でない(1)	
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	妥当(2) 妥当でない(3)	○成果指標について、「子ども・子育て支援事業」の目的に即していないため、全面的な見直しが必要である。 ○アンケート等による外部評価結果を示すと良い。 ○本市がこの分野で先進的であることは理解するが、提供会員と依頼会員のマッチングなど、他地域のサポートセンターと運営上異なるところもあるので、情報交換などを通じ、より良いシステムの構築に向け、研究を続けてほしい。 ○提供会員を増やす工夫が必要である。
	事業目的実現のための手段	現手段が最適	妥当(3) 妥当でない(2)	
		平成24年度にそれまでひとり親家庭等に限定していた利用料助成を全家庭に拡大したことにより、利用機会が増加し、仕事と育児を両立する環境の整備に大きく寄与している。		
コスト・負担	コストの節減度	節減できている	妥当(3) 妥当でない(2)	○コストは年々増加しており、節減できているとはいえない。 ○助成を受ける場合に所得制限を設けることや、緊急時の場合に別料金を設定する等、受益者負担の見直しが必要ではないか。 ○センター利用の受益者負担は必要ではないか。
	将来コスト増減見込み	現在より増加する可能性がある	妥当(4) 妥当でない(1)	
	受益者負担の適正度	適正である	妥当(1) 妥当でない(4)	
執行方法	外部委託の可能性	すでに実施	妥当(5) 妥当でない(0)	
	実施方法の効率性	図られている(今後の改善は難しい)	妥当(5) 妥当でない(0)	

所管部局による今後の改善策	
基本方針	現行どおり



今後の改善策について	意見・提言
現行どおり (0) 改善(5) 当面現状維持(0) 廃止(0)	○提供会員を増やす方策を検討すべき。「よびかけ」だけでは不足ではないか。 ○市民の相互支援ということを啓発・発展させていくこと。 ○コストの増加を少しでも節減できるように、利用料金助成や委託料について、再検討する必要がある。 ○ベビーシッターなどと違い、地域の助け合いで成り立つ事業である以上、受益者負担の適正化や他地域のように定期的な利用(定期送迎等)を制限するなど、民業圧迫とならないような線引きも含めて研究・改善を続けていかないと、青天井に経費が膨らんでいくことが懸念される。
外部評価委員会としての提言	
改善	

